

# HPVワクチン問題を考える会-東北- 決起集会

## いま、知ってほしい HPV(子宮頸がん)ワクチン被害

参加無料

# 3.17 (日)

いわきら・ら・ミュウ 2階研修室

※現地参加定員30名

13:30~ (開場: 13:15)



お申し込みはこちらから▼



※要予約



【講演】

長南 謙一 ・ 平田 仁美

昭和薬科大学教授(医薬品情報学) HPVワクチン被害者/発起人

2010年より国の緊急促進事業として開始されたHPVワクチン(通称:子宮頸がんワクチン)。接種者から健康被害の訴えが相次ぎ、全国で訴訟も起こされています。

日常生活が脅かされる程の甚大な被害に危機感を抱き、私たちは『HPVワクチン問題を考える会-東北-』を立ち上げることにしました。まずは、当該ワクチンについて学び、考え、私たちの声をお聞きいただく場を作るべく、決起集会を開催いたします。

**皆様のご参加をこころよりお待ちしております。**

### 【HPVワクチン問題を考える会-東北- 呼びかけ人】

平田 仁美(HPVワクチン被害者)、佐藤 一樹(薬剤師)、佐藤 美幸(薬剤師)、西川 絵美(薬剤師)、穂積 順子(保険薬局事務員)、高梨 由美(免疫抗体管理士)、今田 隆一(医師)、佐藤 荘太郎(医師)、長南 謙一(大学教員)

< お問い合わせ先 >

Tel: 024-521-1010

e-mail: miraidehikari@purantan.net

(担当: 穂積)